

外国人生徒特別枠選抜制度の導入に関する意見書

日本語のサポートを必要とする外国にルーツを持つ生徒が、安心して学べる教育環境を整えるため、但馬地域、豊岡市内の公立高校において「外国人生徒特別枠選抜」の対象校を設けるよう要望する。

この制度は、外国にルーツを持つ生徒たちに高校進学機会を広げ、入学後も日本語の継続的なサポートを行う、非常に大切な取り組みだと考えている。しかしながら、但馬地域にはまだ対象校がなく、学ぶチャンスが十分でない状況である。外国にルーツを持つ生徒が、自分らしく生きるために、自由に高校を選べることはとても大切なことだと考えられる。

文部科学省の調査でも、日本語のサポートが必要な生徒たちが直面する課題が明らかになっている。そのため、地方自治体としても、より積極的な支援体制を築くことが求められている。

本市においても、多文化共生という考えを大切に、さまざまな施策を進めている。この考えを教育の場でも実現するには、制度を地域全体に広げることが必要だと考えている。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年9月26日

豊岡市議会

兵庫県知事 } 殿
兵庫県教育長 }